

令和6年度11月1日発行 東京都立大島海洋国際高等学校 寄宿舎 保健室

11月7日は立冬です。暦上では、この日から冬になります。冬は日中と夜間や、屋内と屋外の温度差が大きく、自律神経が貼れることもあり、体調を崩しやすくなります。 睡眠をしっかりとり、身体を冷やさないようにするなど、体調管理に気を付けましょう。 また、冬は一年の中で最も感染症が流行しやすい時期です。今回の一斉帰舎後も感染症 対策強化期間を設けています。感染対策を習慣化できるように取り組んでいきましょう。



都内では、マイコプラズマ肺炎の患者数が1999年以来過去最多となっています。



マイコプラズマ肺炎とは…

〇症状

はじめは発熱、全身倦怠感、頭痛など。 3~5日後からは咳が出始め、徐々に悪化する。 熱が下がっても咳は3~4週間程度続く。

〇特徴

他の細菌性肺炎と比べて軽症で済む人が多い。 感染してから発症するまでの潜伏期間が長く(2~3 週間)、気付かないうちに周りにうつしてしまう。

O感染経路

新型コロナ(オミクロン株) の潜伏期間は約3日

細菌が含まれた咳やくしゃみを吸い込む(飛沫感染) 手についた細菌が口の中に入る(接触感染)

普段からみなさんが行っている感染症対策と同じように、マスクの着用、咳エチケット、石けんでの手洗い、アルコール消毒などが予防に有效です。新型コロナやインフルエンザと同様に注意していきましょう。

冬の成熟店前贯

【その1】こまめに手洗い

寒い季節になると、冷たい水で手洗い

するのがおっくうになりますね。毎年 11 月頃から流行する感染性胃腸炎(ノロウイルスなど)にはアルコール消毒 は効果が低いと言われています。だからこそ、こまめに石けんで手を洗うこ

とが重要になります。

【その2】正しくマスクを着用

冬になると空気が乾燥して喉が痛いという経験、みなさんもあると思います。 マスクを着用することで**飛沫感染を防**ぐだけでなく、吸った空気に湿気を与え、湿度を上昇させることができます。 鼻までしっかりおおい、すきまがないように着用しましょう。

【その3】居室の換気

換気をする際は、短時間に窓を全開にするよりも、窓を少しだけ開けて常時換気をする方が、室内の気温を下げにくいです。部屋員同士の感染リスクはとても高いので、意識して換気をするようにしてください。

10 月に配信した感染症対策に関するアンケートについて、ご協力ありがとうございました。アンケート結果などを参考に、今後もみなさんが健康で安心した生活を送れよう、サポートしていきたいと思っています。 今後もアンケート等、ご協力よろしくお願いします。